

情報連絡員報告を中心とした 県内の中小企業動向 &トピックス・11月

■パン製造業 【県内全域】

製造に関わる諸経費の相次ぐ価格の上昇にて、加工賃収入は若干増加したが、収益については必ずしも売上額にスライドしていない。

■漬物製造業 【県内全域】

野菜の原料が高くなったほか、燃料代も上がり困っている。

■味噌製造業 【県内全域】

大手メーカーが値上げすれば、中小企業も値上げ出来ると思う。せざるを得ない。

■シャツ製造業

【千葉県・東京都】

冬物衣料の生産の引き上げが想像以上に早く、工場ラインが空いてしまった。例年だと追加商品で11月は廻るが、今年は無。

■製材業 【県内全域】

建築確認申請の遅れによる影響はほぼ解消してきているが、単価は今一つ伸び

ていない様である。

■製材業 【木更津市】

ロシア材が9月13日以降入荷なし。

■印刷 【千葉市】

年末になっても盛り上がりがなく期待はずれ。12月から1月も同様だと資金繰りが心配になる。ポナーヌを出せないというところもある。

■生コン製造 【県内全域】

前年比、前年同期（4月～10月）でも92%と悪化。加えて原価上昇の為、大変厳しくなっている。

■電気鍍金 【県内全域】

売上等は増加しているが、材料、石油等の値上がりで急騰し収益が悪化。その為、輸送コストは高くなり販売価格に転嫁出来ずにいる。

■鉄工 【千葉市】

景況は変化の局面との見方が多く、芳しくない企業多数。

■機械部品製造業 【野田市】

運搬経費等の転嫁までには至っていない状況が見受けられる。収益状況は依然

として厳しい状況である。

■土砂採取業・採石業 【県内全域】

千葉県中部地区の砂利採取企業の業績は回復しつつあるが、砂利搬入企業は、燃料単価の高騰により悪影響が出ている。

■石油製品製造業 【富津市・他】

景況は不変。但し、新規参入業者が増加。

■食肉卸売業 【県内全域】

前月より少々増加したが、販売価格は不変であった。石油高がじわりじわり影響してきている。

■建築材料卸売 【県内全域】

ゼネコン談合問題や公共事業安値受注のあおりで、売上収益とも急落。建築基準法の改正による建築確認の遅れのため工事量激減。

■自動車解体業 【県内全域】

7月以降高騰していた鉄スクラップ相場が10月に続き11月も急落。依存率は高

くないといっても、新規参入業者やスクラップ中心にシフトした業者は部品販売

■小売 【相市】

気温の低下とともに、冬物に動きが出てきたが、価格のはる衣料品は売れていない。冬物商品の見切り時期が早くなりそう、収益の悪化が心配される。

■小売 【東金市】

冬物は、後半動いてきた。後半の3連休は、各店割引セール対応で消費も動きがあった。ただ、その後に影響が出そう。

■小売 【野田市】

価格よりも、産地などの表示を気にする買い物が増え、食品偽装の余波がじわじわと押し寄せている。食品需要が高まる年末年始を控え、食をめぐる不穏な動きはまだまだ続きそうない配だ。

■小売 【大網白里町】

沈滞ムードであり、同業を調査しても活気が感じら

れない。

■電気機器小売 【県内全域】

薄型テレビの販売価格低下が続く中、買い控えの傾向が生じるなど期待ハズレである。

■中古車仕入・販売 【県内全域】

相場、大勢は弱含み（先行き不透明感が増大。仕入はセーブへ動く。）直販は低調（軽自動車にも後退感）

■小売・サービス 【銚子市】

商店街でイベントを行った時、人は集まるが、それが個店の売上に結び付かない。

■建設揚重 【県内全域】

稼働率下降傾向。一方燃料費の高騰による経費の悪化。

■一般廃棄物処理業 【千葉市】

年末も近づき、状況は上向き。

■貨物運送 【野田市】

仕事はあるが、収益が上らない。全て燃料費で消えてしまう。